

北欧児童文学の世界 私にとっての スウェーデン児童文学 —ニルスやピippiと出会って—

子供の頃に誰もが親しんできた児童文学の世界を覚えていますか。
なかでも人気があるのが『ムーミン』や『長くつ下のピippi』で知られる北欧児童文学です。
『ピippi』の新訳をはじめ『名探偵カッレ』や『ニルスのふしぎな旅』などの
スウェーデンの児童書の翻訳家として活躍されている菱木晃子先生をお招きして、
皆さんを北欧児童文学の世界にご案内します。

2023年1月25日(水) 9:00~10:30

静岡県立大学国際関係学部棟3316講義室



ひし き あきら こ
講師: 菱木晃子氏(北欧児童文学翻訳家)

【講師 プロフィール】

東京生まれ、慶應義塾大学卒。スウェーデンの児童書を中心に数多くの翻訳に携わり、2009年にはスウェーデン王国より北極星勲章を受賞。著書に『はじめての北欧神話』(2014年、徳間書店)。2018年から『リンドグレーン・コレクション』の翻訳を手掛け、日本・スウェーデン外交樹立150周年記念「長くつ下のピippiの世界展」や、2019年公開の映画「リンドグレーン」の字幕を監修している。

主催: 広域ヨーロッパ研究センター

共催: 県大×おまちゼミ/後援: 静岡市 静岡日仏協会

参加申し込み: 県大生は申し込み不要、一般の方は、**右記のフォーム**よりお申し込みください。
(参加費: 無料、定員20人、先着順)

問い合わせ先: 剣持久木 hisaki@u-shizuoka-ken.ac.jp

